

## ドイツ語 (初級 A) / A ドイツ語 第 14 回 基数

範囲: 教科書第 9 課 (S. 36-38)

### 《今回の基本例文》

49. Wie viel kosten fünf Hefte? – Fünf Hefte kosten sechs Euro. (CD51-2b)

ノート 5 冊でいくらですか? – ノート 5 冊でしたら 6 ユーロになります。

[基数、値段]

50. Wie viel Uhr ist es? – Es ist zwölf Uhr fünfzehn. (CD52-4)

いま何時ですか? – 12 時 15 分です。

[時刻、(基数)]

## ☆ 数詞 (基数)

### 補足 数詞について

◇ 数詞のうち重要なものとしては、**基数** (数そのものを表す、英語の *one, two, three*…) と序数 (「何番目」を表す、同 *first, second, third*…) がある。

\* ほか、反復数 (同 *once, twice / two times*…)、倍数 (同 *single, double, triple*…) など。

◇ 基数は**金額、時刻**、西暦年など、序数は月日などに用いる。ここでは基数を学ぶ。

\* 序数は形容詞と同じ格変化をするため、あとに回す。 (⇒教科書 S. 67)

\*\* 西暦年は英語同様に特殊な言い方をする。これも月日と一緒に扱う。

### 1 基数 (S. 36)

◇ 1~12 に関しては、すでに覚えてもらった。 (⇒授業第 1 回配付資料 S. 5)

◇ 0 は **null**。

#### 《13 以降の基数の覚え方》

13~19 : 3~9 + **zehn**

20, 30~90 : 2, 3~9 + **zig**

100, 200~900 : 1, 2~9 + **hundert**

1000, 2000~9000 : 基数 + **tausend**

100 万, 200 万~900 万 : 基数 + **Million[en]**

◇ 13~19 : 3~9 + **zehn**。ただし、**sechzehn** と **siebzehn** だけ若干異なるので注意。

◇ 2 桁の数は、

• 20, 30~90 : 2, 3~9 + **zig**。ただし、**zwanzig**, **dreißig**, **sechzig**, **siezig** には注意。

• 21~99 : 1~9 + **und** + 20, 30~90。

• なお、英語と異なって、ハイフンなどで分かち書きをせず一続きに表記する。

.....  
21 : einundzwanzig (= *twenty-one*)  
.....

◇ 3 桁の数は、

百の位 : ○○hundert

→ 下二桁 の順

- 100, 200~900 : 1, 2~9 + hundert (英語の *hundred* と同じ)。100 は単に *hundert* でも可。
- それ以外 : 100, 200~900 + 下 2 桁。

111 : [ein]hundertelf

365 : dreihundertfünfundsechzig

\* 百の位 → 一の位 → (und →) 十の位の順になっていることに注意。

◇ さしあたり、この辺まで覚えておけばよい。これ以降は、現時点では参考程度でよい。

### 補足練習問題

次の数字をドイツ語で言え。

a. 38 b. 45 c. 66 d. 73 e. 84

f. 119 g. 120 h. 121 i. 324 j. 999

◇ 4 桁~6 桁の数は、

○○tausend

→ 下三桁 の順

- 1000, 2000~9000 : 1, 2~9 + tausend。
- 万や 10 万は 10 千や 100 千と考え、基数 + *tausend* を用いる (英語の *thousand* と同じ)。

2023 : zweitausenddreißig

2909 : zweitausendneunhundert[und]neun

◇ 100 万, 200 万~ : 基数 + Million (英語の *million* と同じ、アクセントは on にあり)。なお、*Million* は一般の名詞 (女性) 扱いなので、

- 分かち書きをして、
- 100 万には女性形の不定冠詞 *eine* をつけ、
- 200 万以降は複数形の Millionen にする。

100 万 : eine Million

200 万 : zwei Millionen

## 2 金額

€ 〇〇, ×× = 〇〇 Euro ×× [Cent]

おいくらですか? : Wie viel kostet / kosten ... ?

◇ 現在のドイツの通貨体系では、

- ・基本通貨 : **Euro** (日本語表記は「ユーロ」、発音は[ɔʏrɔ])
- ・補助通貨 (その 100 分の 1 の価値) : **Cent** (日本語表記は「セント」、発音は[sɛnt]もしくは[tɛnt])

が使われており、ユーロの記号は€で、セントは小数点以下で表す。

\* 100 円に相当するのがユーロ、1 円に相当するのがセントだが、2023 年半ば時点では 1 ユーロ=150 円台のレート。

€ 1 = ein Euro

€ 0,78 = achtundsiebzig Cent

€ 53,25 = dreiundfünfzig Euro fünfundzwanzig [Cent]

\* この場合、Cent は省略してもよい。

◇ 金額を尋ねるとき、

- ・疑問詞は **wie viel** (英語の *how much* に相当)。
- ・動詞 (「～ (いくら) かかる」) は **kosten** (英語の *cost*)。kosten の変化は **arbeiten** 型 (教科書 S.9)。

Wie viel kostet es?

(単数の品物を指して) おいくらですか?

Wie viel kosten sie?

(複数の品物を指して) おいくらですか?

## 3 時刻 (S.37)

〇〇. ×× Uhr = 〇〇 Uhr ×× Minuten

何時ですか? : Wie spät ist es?

Wie viel Uhr ist es?

◇ 「〇〇. ×× Uhr」は「〇〇時××分」の意で、〇〇 Uhr ×× [Minuten]と読む。Uhr は英語の *o'clock* に相当。Minuten (英語の *minutes*) は省いてもよい。

9.00 Uhr = neun Uhr

16.40 Uhr = sechzehn Uhr vierzig [Minuten]

\* ドイツ語圏では 24 時間式表記法が使われることが多い。

◇ 時刻を尋ねるとき、

- ・疑問詞は **wie spät** もしくは **wie viel Uhr**。
- ・主語には**非人称主語 es**。

Wie spät ist es?

何時ですか。

- Es ist 4 [vier] Uhr.

4 時です。

◇ 「何時何分に」と時刻を言うとき、前置詞は、

- ・ 正確な時刻なら **um**
- ・ だいたいの時刻なら **gegen**

を用いる。

Der Zug nach Köln fährt um 14.23 Uhr [vierzehn Uhr dreiundzwanzig Minuten] vom Gleis 2 [zwei] ab.  
ケルン行きの列車は 14 時 23 分に 2 番線から発車します。  
\* 動詞は分離動詞 abfahren、vom は von+dem の融合形であることは承知の通り。

### 参考 Viertel や halb を用いた時刻の言い方

◇ 以下は、英語で言う *quarter* や *half* を用いた時刻の言い方である。教科書には掲載されているが、これは覚えなくてよい。また、間違えやすいので使わない方がよい。もし母語話者が使ってきた場合、「〇〇 Uhr ×× Minuten」式で聞き返して確認しておくべきである。

◇ 「〇〇時××分」を Viertel (15 分、英語の *quarter* に相当) や halb (半 / 30 分、英語の *half* に相当) を用いて述べるときは、

- ・ 前置詞 vor (～前) や nach (～過ぎ) と併用する (Viertel のみ)。

16. 15 Uhr = (ein) Viertel nach sechzehn (16 時 15 分過ぎ)

16. 45 Uhr = (ein) Viertel vor siebzehn (17 時 15 分前)

・ 前置詞を用いないときは、Viertel n は n-1 時 15 分、halb n は n-1 時 30 分、drei Viertel n は n-1 時 45 分というように、〇〇時の 1 つあとの基数をうしろに従える。

16. 15 Uhr = Viertel 17 [siebzehn]

16. 30 Uhr = halb 17 [siebzehn]

16. 45 Uhr = drei Viertel 17 [siebzehn]

\* Viertel は名詞扱いのため語頭を大文字、halb は形容詞と同じく語頭を小文字。

### 連絡先など

教員のメールアドレス: [tokan@nifty.com](mailto:tokan@nifty.com) 授業のウェブサイト (進捗表示、配付資料あり): <http://hasegawa.la.coocan.jp/lecture/>